

りんりん、えす



Sing with your neighbors

THE BIG ISSUE Support Live vol.4

2013年10月13日(日) 東京 外苑前 そしどう 梅窓院 祖師堂

開場 14:00 開演 14:30 前売 2,000円 当日 2,500円 (BIG ISSUE代 300円含)

加川良 / NRQ / 七尾旅人 / 寺尾紗穂 / ソケリッサ / 石橋幸

座談会 テーマ:「はたらく」を考える / 寺尾紗穂、稲葉剛、吉水岳彦、佐野未来、ビッグイシュー販売者、他 炊き出し / 簡単な食事やコーヒーも用意してます

お問合せ・チケット予約(メールのみ): singwithyourneighbors@gmail.com ※梅窓院(会場)へのお問合せはご遠慮ください。

〒107-0062 東京都港区南青山2丁目26-38 梅窓院 祖師堂 東京メトロ銀座線 外苑前駅下車 1a出口 徒歩1分

HP: <http://singwithyourneighbors2013.jimdo.com/> ※駐車場はございません。お車での来場はお控えください。

主催:「THE BIG ISSUE」Support Live vol.4実行委員会 協力:BIG ISSUE基金/NPOもやい(自立生活サポートセンター)/ひとさじの会(浄土宗社会慈善委員会)/MIDI INC.

「THE BIG ISSUE」を知っていますか？

ホームレスの人が販売者となり、売り上げの6割ほどがその人の収入になる仕組の雑誌「THE BIG ISSUE」。ホームレスは怠け者、と思ってる人も思っていない人も、ビッグイシューを知らない人も知っても買う一歩が踏み出せない人も、魅力的なこの雑誌をとにかく一度読んでみて欲しい！そんな思いから出発したイベントです。

会場には若い音楽ファンはもちろん、ビッグイシューの販売者さんもいます、元野宿のおじいちゃんもいます、そういう人びとを支える活動を担ってきた人たち もいます。ぜひ一緒に音楽を楽しみ、一緒に考えましょう。あなたと一緒に明日を謳えたらこんなに嬉しいことはありません。



読み方は「ニュー・レジデンシャル・クォーターズ」、略して「NRQ」。
2007年に吉田悠樹(二胡) + 牧野琢磨(guitar)デュオとして活動を開始。
2008年には服部将典(contrabass)が参加。
中尾勲二氏(drums / sax / tb / cl)にも参加を依頼、現在はカルテット編成となっている。
合計12弦とドラムスで、訥々とした新興音楽を奏でる。バンド名は「新興住宅地」の意。
2010年2月、1st CD『Old Ghost Town』
2012年1月、2nd CD『のまんずらんど』
2013年1月、Remix アナログ盤『THE INDESTRUCTIBLE BEAT OF NRQ』

NRQ New Residential Quarters



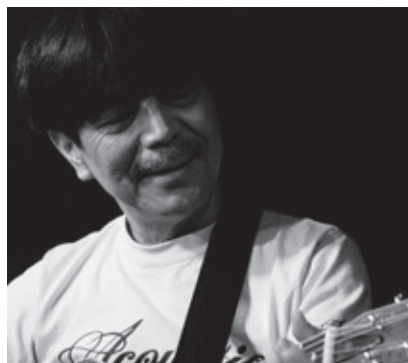
1981年東京都生まれ。大学時代に音楽活動を始め、2005年バンドThousands Birdies' LegsでCDデビュー。06年アルバム『愛し、日々』でソロデビュー。07年『御身onmi』でミディよりメジャーデビュー。大貫妙子、坂本龍一、星野源らから賛辞を得る。大林宣彦監督作品『転校生 さよならあなた』の主題歌を担当。08年『風はびゅうびゅう』、09年『愛の秘密』、10年『残照』、シングル『放送禁止歌』を発表。CM音楽やナレーション、エッセイ、ノンフィクション、書評などの分野でも活動中。『真夜中』(リトルモア)にて『南洋と私』を連載。09年より来場者にビッグイシューを配布するサポートイベント『Sing with your neighbors』を主催。著書に『評伝 川島芳子』(文春新書)『愛し、日々』(天然文庫)がある。2012年6月6日七尾旅人、キセル、イルリメ、ダースレイダーらをアレンジに迎えた6thアルバム『青い夜のさよなら』を発表。今秋より公開の安藤桃子監督作品『0.5ミリ』の主題歌に『残照』を提供している。

寺尾紗穂



大学時代より演劇活動を始め、劇団「仲間」に7年間在籍。
1980年より原語で歌うロシア、ソ連の歌謡、俗謡コンサートを開始。
日本各地での公演の他、ハバロフスク、ウランウエア、イルクーツク、マガダンでライブコンサートを行い、テレビ、ラジオにも出演する。作家の故中上健次氏構成、演出のコンサートにも参加。最近では、紀伊国屋ホールでの劇場コンサートも毎年恒例になり、各地でのライブ活動も数多く行っている。
2010年4月、ロシアクレムリン宮殿で行われた歌謡祭「シャンソン・ゴダ(シャンソン・オブ・ザ・イヤー)」に日本人で初めてゲスト出演し、特別賞を受賞。
ロシアでは1987年より毎年ライブコンサートを行っている。
今年も7月に遼露、マガダン、ハバロフスクに於いてコンサートを行う予定。
チェーホフ「かもめ」「桜の園」、ゴリーキー「どん底」などの新翻訳も手がける。

石橋幸



1947年11月21日 滋賀県生まれ。
学生時代、GS(グループ・サウンズ)のボーカリストとしてビートルズ、ローリングストーンズに代表されるリヴァール・サウンズのコピーバンドでセミプロ的な活動をする。
卒業後、就職したアート音楽出版は、当時、関西を中心に広がりを見せていたURCレコードの出版会社であり、高石ともや、岡林信康、高田渡などのフォークシンガーが所属していた。
フォークソングと呼ばれる音楽には興味を持てなかったものの、彼らが使う「アコースティックギター」と「日本語」の新鮮な響きに魅せられ歌づくりを始める。
1970年「第2回全日本フォークジャンボリー」に薦められるまま飛び入りで『教訓1』を歌い、デビュー。現在、「プライベート加川良」としての動きとともにバンド活動、そして数多くのミュージシャンたちとのジョイントにて1年に全国をひとりのペースでLIVEを続けている。

加川良



1979年生まれ。シンガーソングライター。
98年のデビュー以来、驚異の3枚組アルバム『911 fantasia』や『Rollin' Rollin'』『billion voices』で旋風を巻き起こし、2012年、最新アルバム『リトルモディ』をリリース。
唯一無二のライブパフォーマンスは必見。
自身のライブアークと位置づけ全国各地で開催してきた弾き語り独演会「歌の事故」、全共演者と立て続けに即興対決を行う「百人組手」の二つの自主企画を軸に、各地のフェス、イベント、Ustでも伝説的ステージを生み出し続けている。
2013年からは声だけで新しい音楽を追求するバンド「VOICE! VOICE! VOICE! VOICE! VOICE! VOICE!」も始動しさらに目が離せない。(現在、超絶ヒューマンビートボックスー櫻井響とオルタナティブ聖歌隊カントゥスと小島2羽を擁する。)
開発に携わって来た自力音源配信ウェブサービスDIY STARSを使って2011年3月17日よりDIY HEARTS 東北関東大震災義援金募集プロジェクトを継続中。
<http://www.diystars.net/hearts>
情報は主にTwitterとメルマガにて発信中。
<http://tavitto.net>

七尾旅人



「ソケリッサ!」この言葉は造語で「それ行け!という言葉の勢い、前に進む」という意味を持つ名前です。メンバーは出演をするアオキキ裕、そして路上生活者および元路上生活経験者で構成されており、ダンスを主とした肉体的表現を行います。
路上生活者の肉体的表現からは何が生まれるのか、この路上生活者が人前に立ちライブをすれば何が起るのか?という視点より2005年から参加者を集め舞台や路上などで芸術活動を行っています。

ソケリッサ

